

夏期の高温への適応策を考える

～丹後農業研究所試験研究成績報告会・丹後農業改良普及センター活動報告会を開催～

丹後農業研究所と丹後農業改良普及センターでは、生産者や農業関係者に今後の農業経営に役立てていただくため、令和6年度試験研究や活動成果についての報告会を2月26日に開催しますので、周知と当日の取材をお願いします。

(参加無料・オンライン参加者のみ事前申込)

- 日時 令和7年2月26日(水) 13:30～16:00
- 場所 京都府農林水産技術センター丹後農業研究所
(京丹後市弥栄町黒部488)
- 参加方法 会場参加者は事前申込み不要(参加費無料)
オンライン参加者は、丹後農業研究所のHPまたは丹後農業改良普及センターのHPの「報告会オンライン参加者専用フォーム」から申込み

4 内容

時間	発表項目	報告者
13:40～	「R5年産 R6年産の‘コシヒカリ’を振り返る」～作況調査から～	丹後農業研究所 技師 <small>いちや</small> 一箭 <small>つばさ</small> 翼
14:00～	「‘コシヒカリ’を遅植えし登熟向上効果確認」	丹後農業改良普及センター 副主査 <small>てらだ</small> 寺田 <small>ひろのぶ</small> 裕信
14:20～	「‘京式部’の遅植え栽培」	丹後農業研究所 技師 <small>のせ</small> 能勢 <small>ももよ</small> 桃代
14:50～	「黒大豆えだまめの増収技術の検討」硫酸マグネシウム肥料を施用してみた	丹後農業改良普及センター 技師 <small>いわはし</small> 岩橋 <small>しゅん</small> 俊
15:05～	「小ギクにおける高温下での適期出荷に向けた取り組み」	丹後農業改良普及センター 技師 <small>もとむら</small> 元村 <small>まほ</small> 真歩
15:20～	「新しいブドウ品種の丹後地域における栽培特性」	丹後農業研究所 技師 <small>よしかわ</small> 吉川 <small>そう</small> 創
15:35～	「開発農地におけるカンショ栽培」灌水と生理障害シロタの関係に関する考察	丹後農業研究所 主任研究員 <small>しろた</small> 城田 <small>こうじ</small> 浩治

5 取材について

- ・お車でお越しの方は、無料駐車場を御利用ください。
- ・顔が写った写真など参加者が特定できる写真の撮影は御遠慮ください。
- ・取材の際は腕章を着用してください。

【本報道発表に関するお問合せ】

京都府農林水産技術センター丹後農業研究所
所長 河合 哉 TEL 0772-65-2401



夏期の高温への適応策を考える

試験研究成績・活動報告内容

- 令和5年産、6年産の‘コシヒカリ’を振り返る
一箭 翼(丹後農研)
- ‘コシヒカリ’を遅植えし登熟向上効果確認
寺田 裕信(丹後普及センター)
- ‘京式部’の遅植え栽培
能勢 桃代(丹後農研)
- 黒大豆えだまめの増収技術の検討
岩橋 俊(丹後普及センター)

- 小ギクにおける高温下での適期出荷に向けた取り組み
元村 真歩(丹後普及センター)

- 新しいブドウ品種の丹後地域における栽培特性
吉川 創(丹後農研)

- 開発農地におけるカンショ栽培
城田 浩治(丹後農研)

詳しくは、丹後農研または丹後普及センターホームページで



丹後農研



普及センター

- ☆無料駐車場有り
- ☆来場の方は申し込み不要
- ☆オンライン参加希望の方は事前申込要

日時：令和7年2月26日（水）13:30-16:00

場所：丹後農業研究所（京丹後市弥栄町黒部, Tel:0772-65-2401）